

Press Release (H26/10/16)

岐阜大学生・地域住民・岐阜市職員が 未来に向かって対話する 第8回「ぎふフューチャーセンター」を開催します

岐阜大学は、地域の課題を探りその解決策を考えるため、大学生と地域の対話の場である「フューチャーセンター」を、岐阜市と連携して開催します。

このフューチャーセンターは、岐阜大学が県内自治体（岐阜県、岐阜市、高山市、郡上市）と協力して進める「地（知）の拠点整備事業」の一環として行うものです。

つきましては、下記のとおり、第8回ぎふフューチャーセンターを開催いたしますので、取材方よろしくお願いいたします。

記

1. 行事名：第8回ぎふフューチャーセンター
2. 日 時：平成26年10月23日（木）13:00～15:00
3. 場 所：ハートフルスクエアG 2階 大研修室（岐阜市橋本町1-10-23）
4. テーマ：「スマホ時代のくらしの安全・安心」
5. 参加者：40名程度
（予定） 内訳：岐阜大学学生15名、同教職員5名、市職員12名、市民10名
6. 主 催：国立大学法人岐阜大学、岐阜市

【本件に関する問い合わせ】

岐阜大学地域協学センター 大宮・泉谷 TEL：058-293-3168

<参考>

岐阜大学の「地（知）の拠点整備事業（大学COC（Center Of Community）事業）」

岐阜大学が県内自治体等と連携し、「地域にとけこむ大学」を目指して行う教育・研究事業。

事業名称 んふ清流の国、地×知の拠点創成：地域にとけこむ大学

目 標 地域の諸問題に取り組み、地域社会において存在感のある大学として、地域社会の活性化に貢献する

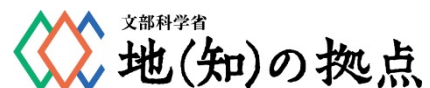
3つの柱 ①教 育：地域にとけこみ活躍する人材の育成

（次世代地域リーダー育成プログラムの展開）

②社会貢献：自治体や地域住民、大学などがともに地域課題について対話する場（フューチャーセンター）の設置

③研 究：地域を志向する研究の推進

★岐阜大学では「ぎふフューチャーセンター」を現在毎月1回程度開催しております。



当事業は文部科学省「地（知）の拠点整備事業」
の支援のもと推進されています